

2011年4月7日

木材業景況調査結果

第319回（平成23年3月分）

(社)全国木材組合連合会

全国木材協同組合連合会

迅速！簡潔！明快！
全国モニターで調査する
唯一の全国版景況調査
この調査は日本木青連のご協力を得て、
行っています

3月は、流通・製造部門とも、販売量、仕入量は前月と変わらなかった。また、販売価格については、流通部門では上昇したが、製造部門では変わらなかった。仕入価格については、流通・製造部門とも上昇した。荷動きは、前月までのゆるやかな回復傾向は見られなかったが、落ち着いた展開である。

4月は、販売量、仕入量については、流通部門では前月より減少の見通しであるが、製造部門では前月と変わらない見通しである。また、販売価格、仕入価格については、流通・製造部門とも上昇の見通しである。背景としては、今回は震災後でもあり、いろいろ考えられるが、概して慎重な見通しである。

3ヵ月後の相場予想については、流通・製造部門とも、米材、南洋材、北洋材、国産材は強含み予想である。また、建材は強含みである。

流通部門における「乾燥材取引の頻度」については、乾燥材の一定の取引は定着していると思われる。

プレカット工場の操業状況は落ちているようだが、なお安定している。

平成23年3月分集計表

()内は実数

〔流通部門〕モニター数108 回答数54 回収率50%

当月の状況

販売量	増加30%(16)	変わらず44%(23)	減少26%(14)
仕入量	増加30%(16)	変わらず31%(17)	減少39%(21)
販売価格	上昇46%(25)	変わらず54%(29)	下降0%(0)
仕入価格	上昇72%(39)	変わらず26%(14)	下降2%(1)

来月の見通し

販売量	増加20%(11)	変わらず24%(13)	減少56%(30)
仕入量	増加19%(10)	変わらず27%(15)	減少54%(29)
販売価格	上昇57%(31)	変わらず41%(22)	下降2%(1)
仕入価格	上昇76%(41)	変わらず20%(11)	下降4%(2)

3ヵ月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米 材	56%(25)	40%(18)	4%(2)
南洋材	54%(22)	39%(16)	7%(3)
北洋材	65%(28)	30%(13)	5%(2)
国産材	73%(36)	23%(11)	4%(2)
建 材	83%(35)	10%(4)	7%(3)

乾燥材取引の 頻度	増加	変わらず	減少
	18%(9)	74%(38)	8%(4)

〔製造部門〕モニター数116 回答数60 回収率52%

当月の状況

販売量	増加31%(18)	変わらず44%(26)	減少25%(15)
仕入量	増加20%(12)	変わらず53%(31)	減少27%(16)
販売価格	上昇19%(11)	変わらず79%(47)	下降2%(1)
仕入価格	上昇37%(22)	変わらず60%(35)	下降3%(2)

来月の見通し

販売量	増加27%(16)	変わらず44%(26)	減少29%(17)
仕入量	増加20%(12)	変わらず51%(30)	減少29%(17)
販売価格	上昇34%(20)	変わらず63%(36)	下降3%(2)
仕入価格	上昇47%(27)	変わらず47%(27)	下降6%(4)

3ヵ月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米 材	54%(13)	42%(10)	4%(1)
南洋材	65%(13)	30%(6)	5%(1)
北洋材	60%(12)	35%(7)	5%(1)
国産材	63%(32)	31%(16)	6%(3)

プレカットの動向

受注後、加工までの 待ち時間	1ヶ月以内	1ヶ月	1ヶ月以上
	85%(11)	15%(2)	0%(0)